

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県内の新型コロナウイルス感染者は急増し、8月13日時点で報告された感染者は3,476人となりました。松山市を中心に県内全域で感染が拡大していることを受け、8月11日から、本県の警戒レベルを最大の「感染対策期」に引き上げたところです。県外からの帰省の延期・中止、県外、松山市との不要不急の往来の自粛、ルールを守った会食の徹底にご協力ください。特に感染が市中にまん延しているとみられる松山市では、不要不急の外出自粛をお願いします。発熱等の症状がある場合、あらかじめ、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター(089-909-3483)」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ⇨



発生動向の概況

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、第30週6.6人から第31週10.3人と急増しました。2003年の報告開始以降最多となっており、県内全域で注意が必要です。この疾患は、2歳以下の乳幼児を中心に流行し、主な症状は発熱や鼻汁、咳などですが、特に6ヶ月未満の乳児では重症化することがあるため注意が必要です。感染予防のため、液体せっけんと流水での手洗いを励行しましょう。

梅毒の届出が4例(第29週分含む)ありました。2021年の県内の届出数は50例となり、感染症法が施行された1999年以降最多となった2019年(累計82例)の同時期の届出数より多い状況です。この疾患の原因菌は梅毒トレポネーマで、大部分は性行為により感染します。早期発見のため、不安のある方は県内各保健所で実施している電話相談や無料・匿名検査をご利用ください。また、梅毒に感染したと分かった場合は、周囲で感染の可能性のある方(パートナー等)にも検査を勧め、必要に応じて一緒に治療を行うことも重要です。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

- 二 類 感 染 症：結核 5 例
- 四 類 感 染 症：レジオネラ症 1 例(60歳代女性)
- 五 類 感 染 症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2 例(70歳代女性2例)
クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例(70歳代男性)
侵襲性肺炎球菌感染症 2 例(70歳代男性、80歳代男性)
梅毒 3 例(40歳代女性、50歳代男性、80歳代女性 2021年県内累計50例)

新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 339 例

*その他、梅毒の届出が第29週に1例ありました。

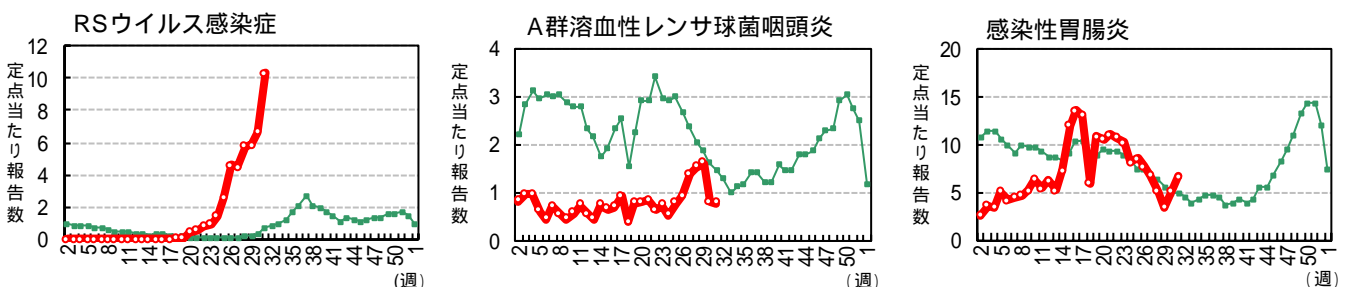
定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾 病 名	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
RSウイルス感染症	↗ 10.3	急増。特に四国中央保健所、今治保健所、松山市保健所、中予保健所で多い。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→ 0.8	横ばい。西条保健所、八幡浜保健所で増加傾向。
感染性胃腸炎	↗ 6.6	増加。西条保健所で多発。

解析評価委員のコメントから

- RSウイルス感染症：[東予]流行っています。西条市はやや減少してきましたが、今治市は多いようです。
[中予]急増。小学生の患者や咳のみの患者もみられます。 [南予]増加傾向です。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：[東予]たまに見られます。 [中予]減少しています。 [南予]増加しています。
- 感染性胃腸炎：[東予]重症は少ないですが、西条市は流行ってきています。 [中予]横ばいです。
[南予]少数発生していますが減少傾向です。

過去30週の動向 (○ : 過去30週の動向、● : 過去10年の平均)



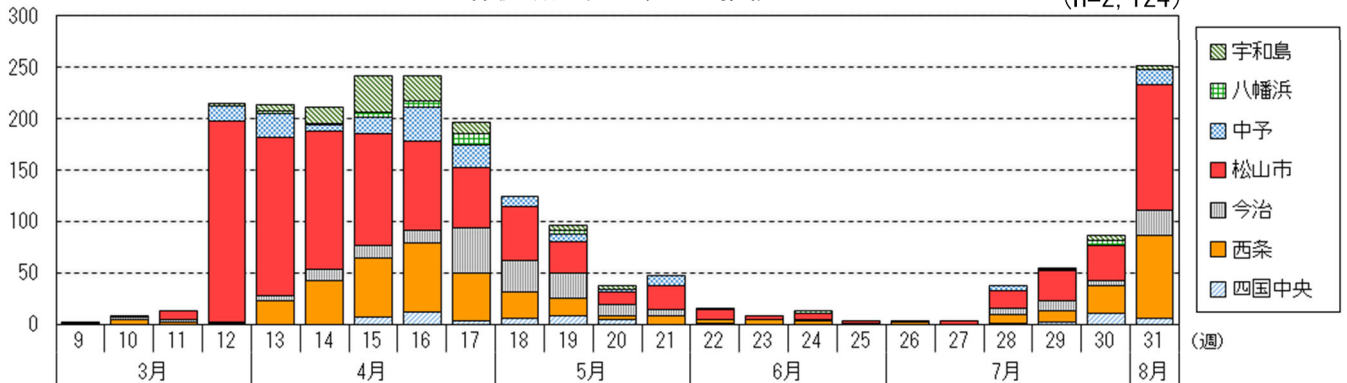
(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

- 愛媛県における新型コロナウイルス感染症の発生状況 - 令和3年8月11日現在

県内の新型コロナウイルス感染症の届出数は第30週の87例から第31週252例と急増しました。特に西条保健所、松山市保健所で顕著に増加しています。西条保健所の週当たり届出数は、2020年の報告開始以降最多の80人となっています。また、6月以降に実施した県の変異株PCR検査（L452R、デルタ株疑い）では、274件中218件（80%）が陽性でした。県内では、デルタ株による感染が広がっていると推察されます。

保健所別届出数の週推移

(n=2,124)



・医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
 ・届出の診断日をもとに集計しています。

病原体検出情報

令和3年8月10日現在

感染症流行予測調査事業の1つであるブタの日本脳炎ウイルス抗体調査の結果を右表に示しています。7月27日採血分のブタのHI抗体陽性率は10%（10例中1例）、8月3日採血分のブタのHI抗体陽性率は0%でした。

なお、本調査は複数のブタ飼育地域を対象に実施しており、飼育地域等により陽性率が異なる場合もあります。蚊の発生が多い時期ですので、引き続き、蚊に刺されないように注意しましょう。

（詳しくはこちらをご覧ください。『愛媛県におけるブタの日本脳炎抗体保有状況』：<https://www.pref.ehime.jp/h25115/kanjyo/topics/nitinou/nitinou2021.html>）

■ 愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

採血月日	検査頭数	HI抗体陽性数	2ME感受性抗体 ²⁾	
			検査件数	陽性数
7月 6日	10	0	—	—
7月 14日	10	9(90%)	9	1
7月 27日	10	1(10%)	—	—
8月 3日	10	0	—	—

1) ブタが日本脳炎ウイルスに感染した事があるかがわかります。HI抗体価が1:10以上を陽性としました。
 2) 最近感染したかどうかわかります。検査はHI抗体価が1:40以上の検体について実施します。

■ 過去5週 検出病原体

(2021年7月5日以降採取検体)

○ 過去5週で新たに検出された定点把握疾患に係る病原体はありません。

■ 月別病原体検出結果

■ 臨床診断別検出結果 (2021年6月以降採取検体)

検体採取月		2021						合計
		3	4	5	6	7	8	
ウイルス	コクサッキーA4		1		1			2
	パラインフル3				5			5
	アストロ		1					1
	ノロ		1					1
	サポ	1						1
ウイルス計		1	3		6			10
細菌	A群溶レン菌		1	1				2
細菌計			1	1				2

検出病原体	ヘルパンギーナ	不明熱	合計
	コクサッキーA4	1	
パラインフル3		5	5
ウイルス計	1	5	6

注) 表中の検出数は8月10日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第 31 週 (2021.8.2 ~ 8.8)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						愛媛県			
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)			1)		
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型													ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)				
四国中央				33			8									-	-							四国中央	
西条				35		12	150																	西条	
今治				88			1	2																今治	
松山市				160		6	73																	松山市	
中予				51		1	12		1															中予	
八幡浜				11		9	2																	八幡浜	
宇和島				3				1																宇和島	
愛媛県				381		28	246	3	1			26	7											愛媛県	
1週前				246	1	29	190	3	2			13	16	2										1週前	
2週前				216	4	59	127	3	2			22	24	5										2週前	
3週前				213	11	56	186	2	1	1		21	21	5										3週前	
年齢別	0-5ヶ月			25			3																	0	
	6-11ヶ月			35			8					6												1-4	
	1			122		2	42					14	3											5-9	
	2			121		2	34		1			3	1											10-14	
	3			49		6	36					1	1											15-19	
	4			25		4	24	1				1	1											20-24	
	5			4		3	22					1												25-29	
	6					3	13						1											30-34	
	7					4	13	1																35-39	
	8						7																	40-44	
	9						6																	45-49	
	10-14						3	17	1															50-54	
	15-19							3																55-59	
	20-29 ⁵⁾						1	18																60-64	
	30-39																								65-69
	40-49																								70-
50-59																									
60-69																									
70-79 ⁶⁾																									
80-																									

定点当たり報告数

四国中央		-	-	11.0			2.7					.3				-	-							四国中央
西条		-	-	5.8		2.0	25.0					1.5	.2											西条
今治		-	-	17.6			.2	.4				.6					1.0							今治
松山市		-	-	14.5		.5	6.6					.5	.5											松山市
中予		-	-	12.8		.3	3.0			.3		.3	.3											中予
八幡浜		-	-	2.8		2.3	.5					.8												八幡浜
宇和島		-	-	.8				.3				.8												宇和島
愛媛県		-	-	10.3		.8	6.6	.1	.0			.7	.2				.1							愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月11日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。
 注2) 今回の集計は休診により1機関からの報告がなかったため、松山市保健所のインフルエンザ・小児科定点数はそれぞれ16・10となっています。

愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第30週 (2021.7.26 ~ 8.1)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)		
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)	
患者報告数																									
保健所別	四国中央			12			26					1	1	-	-									四国中央	
	西条			40		8	64					4	1	1	1									西条	
	今治			51		1	5					2	1		2									今治	
	松山市			100	1	15	80		2			3	4					-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予			32		4	9					1	9		1									中予	
週推移	八幡浜			7		1	4	3				1												八幡浜	
	宇和島			4			2					2												宇和島	
	愛媛県			246	1	29	190	3	2		13	16	2		4									愛媛県	
	1週前			216	4	59	127	3	2		22	24	5		4									1週前	
2週前			213	11	56	186	2	1	1	21	21	5		5										2週前	
3週前			165	9	51	251	6	5		17	21	6		10										3週前	
年齢別	0-5ヶ月			25			1																	0	
	6-11ヶ月			36			10					2												1-4	
	1			70			24				11	3												5-9	
	2			63	1	7	32					4												10-14	
	3			28		1	26		1			3												15-19	
	4			14		6	17				1	2	2											20-24	
	5			6		1	18	1	1															25-29	
	6			4		2	7	1					1												30-34
	7					2	12						1												35-39
	8					4	10	1					1												40-44
	9					1	7																		45-49
	10-14					4	13																		50-54
	15-19						1																		55-59
	20-29 ⁵⁾						1	12								1									60-64
30-39																1									65-69
40-49																1									70-
50-59																1									
60-69																1									
70-79 ⁶⁾																1									
80-																1									

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-	4.0			8.7				.3	.3	-	-										四国中央
	西条	-	-	6.7		1.3	10.7				.7	.2	.2		1.0									西条
	今治	-	-	10.2		.2	1.0				.4	.2			2.0									今治
	松山市	-	-	9.1	.1	1.4	7.3		.2		.3	.4						-	-	-	-	-	-	松山市
	中予	-	-	8.0			2.3				.3	2.3			1.0									
愛媛県	八幡浜	-	-	1.8		.3	1.0	.8		.3														八幡浜
	宇和島	-	-	1.0			.5			.5														宇和島
愛媛県	-	-	6.6	.0	.8	5.1	.1	.1		.4	.4	.1		.5										愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月4日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2021年7月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	四国中央	1		1													四国中央
	西条				10	8	2	6	6		2	2					西条
	今治	2	2		2	2		1	1		3	3		1			今治
	松山市	4	2	2							1	1		-	-	-	松山市
保健所別	中予										1	1				1	中予
	八幡浜													4			八幡浜
月推移	宇和島	1	1														宇和島
	愛媛県	8	5	3	12	10	2	7	7		7	7		5		1	愛媛県
	1月前	6	4	2	11	9	2	8	8		3	3		5			1月前
	2月前	2	1	1	14	12	2	8	8		4	3	1	3			2月前
年齢別	3月前	6	5	1	7	5	2	7	7		7	7		7			3月前
	0																0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
	15-19																15-19
	20-24	1	1								1	1					20-24
	25-29	3	2	1				4	4		1	1					25-29
	30-34				1		1				2	2					30-34
	35-39	3	1	2	1	1		1	1								35-39
	40-44				1	1											40-44
	45-49	1	1		1	1											45-49
	50-54				4	4		1	1		1	1				1	50-54
	55-59							1	1								55-59
	60-64				1		1				2	2					60-64
	65-69																65-69
	70-				3	3								5			70-

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.0		1.0													四国中央
	西条				5.0	4.0	1.0	3.0	3.0		1.0	1.0					西条
	今治	2.0	2.0		2.0	2.0		1.0	1.0		3.0	3.0		1.0			今治
	松山市	1.0	.5	.5							.3	.3		-	-	-	松山市
保健所別	中予										1.0	1.0				1.0	中予
	八幡浜													4.0			八幡浜
保健所別	宇和島	1.0	1.0														宇和島
	愛媛県	.7	.5	.3	1.1	.9	.2	.6	.6		.6	.6		0.8		0.2	愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月11日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2021年 第29、30週 (2021.7.19 ~ 8.1)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
29 週	愛媛県	5.8	.1	1.6	3.4	.1	.1		.6	.6	.1		.5					
	近畿 県	香川県	6.6	.1	.4	5.9	.1	.0		.2	.6	.1						
		徳島県	19.8	.5	.2	2.4	.1	.0		.4	1.7	.1		.3				
		高知県	11.5	.1	.4	1.5	.0	1.0		.4	1.5	.0			.1			
	全 国	.0	4.6	.2	.4	2.1	.1	.1	.0	.3	.3	.1	.0	.1	.0	.0	.0	.0
	北海道		3.6	.2	.3	.5	.1	.1	.0	.2	.0	.0		.0				
	東北		4.1	.2	.4	1.6	.1	.2	.0	.4	.4	.1	.0	.2	.0			
	関東		5.5	.1	.3	2.0	.1	.1	.0	.3	.2	.1	.0	.2	.0	.0	.0	
	甲信越北陸		5.7	.3	.3	2.0	.1	.1	.0	.3	.2	.1	.0	.1			.0	
	東海		4.1	.1	.4	1.6	.0	.0	.0	.3	.4	.0		.1	.0			
近畿		4.9	.2	.3	2.0	.1	.1	.0	.3	.1	.0		.1	.0	.1	.0	.0	
中国四国	.0	6.3	.1	.6	2.7	.1	.1	.0	.4	.9	.1		.2	.1		.0		
九州沖縄		1.5	.4	1.0	3.2	.1	.6	.0	.5	.3	.1	.0	.2		.0	.1		

(7.28集計)

30 週	愛媛県		6.6	.0	.8	5.1	.1	.1		.4	.4	.1		.5				
	近畿 県	香川県		10.2	.1	.3	6.4	.2	.0		.4	.7	.0					
		徳島県		22.5	.2	.1	2.9	.7		.0	.4	.7		.3				
		高知県		11.5	.1	.5	1.9	.1	2.2		.3	.7	.0					
	全 国	.0	4.0	.2	.4	2.4	.1	.2	.0	.4	.3	.1	.0	.2	.0	.0	.0	
	北海道	.0	4.9	.3	.5	.6	.1	.1	.0	.2	.1	.0		.2	.0	.0		
	東北	.0	4.0	.1	.4	1.7	.1	.2	.0	.4	.4	.1		.2	.0			
	関東	.0	4.3	.1	.3	2.2	.1	.1	.0	.3	.2	.1	.0	.3	.0	.0	.1	
	甲信越北陸		5.5	.3	.4	2.0	.1	.1	.0	.3	.2	.0		.1	.0		.0	
	東海		2.6	.1	.4	1.9	.1	.1	.0	.3	.4	.1		.1	.1	.0		
近畿	.0	4.0	.2	.3	2.6	.1	.1	.0	.3	.2	.1	.0	.2	.0		.0		
中国四国		6.7	.2	.5	3.2	.1	.3	.0	.4	.6	.0		.2	.0		.0		
九州沖縄		1.3	.5	.9	3.9	.2	.7	.0	.5	.3	.1		.4		.0			

(8.4集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

